

(別紙5)

整理番号 2022P-078  
補助事業名 2022年度 検診車の整備 補助事業  
補助事業者名 公益財団法人北海道対がん協会 会長 加藤 元嗣

## 1 補助事業の概要

### (1) 事業の目的

胃肺併用X線デジタル検診車の更新整備を行い、医療過疎地を含めて北海道内を隈なく巡回し、がん検診の受診率の向上、早期がん発見率の向上に努め、北海道民の健康の保持増進に寄与することを目的としている。

### (2) 実施内容

胃・肺併用X線デジタル検診車「しらかば210号車」を導入しました！

【当協会ホームページ内 事業完了URL】→ (<https://hokkaido-taigan.jp/keirin/>)

公益財団法人北海道対がん協会は、老朽化した胃・肺併用検診車の更新整備をするため、この度、公益財団法人 JKA の「競輪公益資金による補助事業」により、整備事業費 8,300 万円のうち、3,100 万円の補助を受け、令和 5 年 10 月 17 日に、胃・肺併用 X 線デジタル検診車「しらかば 210 号車」を札幌がん検診センターに配置しました。

この検診車は、最新のデジタル撮影装置を搭載しており、画像の歪みやムラがなく鮮明になり、読影の精度が良くなることから、胃がん及び肺がんの早期発見が期待できます。

北海道対がん協会では、今後も北海道内を隈なく巡回し、北海道民の健康の保持増進に努めていきます。がん検診の日程は、お住まいの市町村役場や保健センターで確認できます。定期的にごがん検診を受診しましょう。

### <車体外観>



(別紙5)

搭載機器



胃部レントゲン装置



胸部レントゲン装置

事業名	令和4年度検診車の整備補助事業
整備内容	胃・肺併用X線デジタル検診車
	胃X線検診システム
	胸部X線検診システム
補助金額	31,000,000円
自己資金	49,300,000円
完了年月日	令和5年10月17日
車体	いすゞ自動車(株)トラックシャーシ
	全長10m79cm 全幅2m49cm 全高3m42cm 重量15t590kg
架装	東京特殊車体(株)
X線装置	富士フィルムヘルスケア株式会社 ESPACIO AVANT

2 予想される事業実施効果

胃肺併用X線デジタル検診車が整備されたことで、北海道内全域での円滑な巡回検診が可能となる。医療過疎地を含む地域住民の検診機会が担保されれば、がん検診の受診率、早期がんの発見率の向上につながり、早期がんの適切な治療により救命できる患者が増加し、がん死亡率の減少及び医療費の抑制に期待できる。

3 補助事業に係る成果物

印刷物等

本事業に係わる印刷物等

北海道対がん協会機関紙「しらかば第92号」2024年1月発行予定

日本対がん協会機関紙「対がん協会報1月号」2024年1月発行予定

(別紙5)



(しらかば第92号原稿構成イメージ)

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名 : 公益財団法人北海道対がん協会

(コウエキザイダンホウジンホッカイドウタイガンキョウカイ)

住 所 : 〒065-0026

北海道札幌市東区北26条東14丁目1番15号

代 表 者 : 会長 加藤 元嗣 (カイチョウ カトウ モトツグ)

担 当 部 署 : 経営管理部総務課総務係 (ケイエイカンリブソウムカソウムカカリ)

担 当 者 名 : 主任 山本 誉也 (シュニン ヤマモト タカヤ)

電 話 番 号 : 011-748-5511

F A X : 011-748-5512

E - m a i l : [sp-soumu@hokkaido-taigan.jp](mailto:sp-soumu@hokkaido-taigan.jp)

U R L : <https://hokkaido-taigan.jp/>